

8月号

School Aid Japan Cambodia

スクール・エイド・ジャパン・カンボジア

Dream通信

2008. 8. No.5



「夢追う子どもたちの家」 ～子どもたちが通う学校の様子～



ウオッチャ小学校、5年生クラスの様子。



トールカポス小学校、1年生クラスの様子。

7月号の Dream 通信では「夢追う子どもたちの家」の生活の様子についてお伝えいたしました。今月は、園の子どもたちが通う学校の様子についてお伝えします。

カンボジアでは義務教育は9年間です。小学校が6年間、中学校は3年間です。カンボジアの公立学校は一般的に10月に新学期をむかえ、翌年7月に終了します。月間テスト、中間・期末テストの結果や出席状況などを学校が判断して、9月の中旬頃に次の学年に進級できるかが決まります。園の小学校1年生から中学校2年生までの子どもたちは、学年ごとに分かれて3つの学校に通学をしています。小学校の1年生から3年生はトールカポス小学校、4年生から6年生はウオッチャ小学校、そして中学生はシハヌーク中学校へ通学をしています(※1)。トールカポス小学校は園から徒歩15分程の所にあります。ウオッチャ小学校へは自転車で約10分、シハヌーク中学校へは約20分かかります。

(※1)子どもたちが通う小・中学校には SAJ(スクール・エイド・ジャパン)へ校舎一棟建設寄付をいただいた方によって建設された新校舎があります。ご支援により、教室不足が大幅に解消され教育環境が改善されました。(下記写真の()はご支援いただいた学校または会社名)。



トールカポス小学校(郁文館夢学園様)



ウオッチャ小学校(台湾和民様)



シハヌーク中学校(機土金様)



授業中に前に出て皆の前で発表。



積極的に手を上げて発言しています。



地元の友達に囲まれて撮影(※2)。



友達ともすっかり仲良くなりました(※3)。

月曜日から土曜日まで学校へ通い、日曜日は休みとなります。小学校では国語、算数、社会、理科などを勉強します。また中学校では英語や科学などの授業も始まります。小学校・中学校とも、木曜日は花壇の水やりや校内清掃などの活動も行う日です。

ウオッチャ小学校のアンソッ・ピアリー校長先生に園の子どもたちの学校の様子について伺ったところ、「転校してきて間もない頃は、今まで満足に学校に通うことができていなかった事情もあり、授業についていけない子どもも見られました。しかし最近は毎日学校に通い勉強している成果が少しずつ見られ、授業中でも意欲的に発言するようになってきています。また学校の清掃活動などにも積極的に参加をしています。」と答えてくれました。

実際に7月のウオッチャ小学校の月間テストでは、小学校6年生のクラスで一番の成績を取った子どももいました。また学校に授業の様子を撮影しに行った時も、園の子どもたちは手を上げて発言をしたり、前に出て発表をするなど積極的に授業に参加している様子を見ることができました。入園してからの子どもたちの成長した姿を確認でき、大変嬉しく思いました。学校では園の子どもたちが、地元の子供たちと遊ぶ姿も見ることができました。園内の友人とだけではなく、様々な友人と触れあい、遊ぶことを通じて人間関係などたくさんのことを学んでほしいと思っています。

学校は現在夏休みです。園では月曜日と火曜日の午前中と水曜日から土曜日までの午前と午後に補習の授業を続けています。月曜日、火曜日、日曜日の午後は伝統舞踊の稽古もしています。学力は子どもによって様々ですので、夏休み中に園の補習で、これまで学校で教わった内容をしっかりと理解できるように復習を中心としています。学校の授業がよくわからない子どもについては、水曜日から金曜日の午後1時間と土曜日の午後3時間に特別補習を行い、文章の読解力を向上させるためのサポートを行っています。

学校での成績の確認が終わるのが9月上旬ですので、その後子どもたちの成績をまとめ、ご支援いただいている里親の皆様にご報告をさせていただく予定です。

- (※2)ウオッチャ小学校で撮影。写真前列中央白い制服の5人と、後列で手を上げているのが園の子どもたちです。
- (※3)シハヌーク中学校で撮影。写真右端の子が、園の子どもです。